

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショートフィルムフェスティバル & アジア

豪華ゲストとともにオープニングセレモニーを開催しました

話題賞に鉄拳のオリジナル新作パラパラ漫画『SLIDE』

May J.の最新曲「Love is tough」をショートフィルム化した作品など
 今年も話題作が目白押し！

米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(SSFF & ASIA)は、昨日6月4日(木)より、東京(5会場)・横浜(1会場)で開催します。上映は6月14日(日)まで、グランプリは6月15日(月)のAwardセレモニーで発表されます。本映画祭は、俳優の別所哲也が立ち上げ今年で17回目。グランプリ作品が米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品となる「オフィシャルコンペティション」をはじめ、6つの部門とその他の特別プログラムで構成。今年は、世界100以上の国と地域から集まった約5,000本の作品から厳選した約200作品を上映します。

昨日、映画祭の幕開けを飾るオープニングセレモニーを表参道ヒルズ スペースオーにて開催。セレモニーでは、日本のショートフィルム文化の発展・普及に貢献した作品・人物に贈られる「**話題賞**」、メディア、映像業界において、特別な貢献をした作品・人物に贈られる「**特別賞**」、映像を通して地球環境保護の啓蒙に貢献した作品・人物に贈られる「**地球を救え部門!**」の「**J-WAVEアワード**」および「**環境大臣賞**」、短編小説を公募し、ショートフィルム化する「**ブックショート アワード**」の計5つの賞の発表と授賞式を行いました。

話題賞には、パラパラ漫画が日本国内のみならず海外でも高い評価を得ている**鉄拳さん**に決定し、3年ぶりとなるオリジナル最新作『SLIDE』をプレミア上映しました。特別賞は、異色のコラボレーションで話題となった、ももいろクローバーZ vs KISS『夢の浮世に咲いてみな』に贈られ、二組からのビデオメッセージを上映。さらに、**May J.さん**の最新曲「Love is tough」の世界観をモチーフにUULA(読み:ウーラ)とShortShortsが共同製作し、足立梨花さんが主演を務めたショートフィルム『ブーケなんていらない!』の完成発表を行いました。その他、地球を救え部門!の審査員、**岩田ユキさん**、**田中律子さん**、**堀潤さん**、**ルー大柴さん**、フェスティバルアンバサダーの**LiLiCoさん**、セレモニー後に実施された、短編オムニバス『家族ごっこ』舞台挨拶&上映会に先立ち、**斎藤工さん**、**鶴田真由さん**をはじめとするキャスト・監督、「ブックショート アワード」のプレゼンターとして**笈美和子さん**も登場するなど、映画祭のオープニングにふさわしい豪華顔ぶれが会場を彩りました。



後列左から) 内田英治監督、櫻木百、小林豊、アベラヒデノブ監督、木下ほうか、矢部太郎、木下半太監督、岩田ユキ
 前列左から) 別所哲也、もじゃ、笈美和子、鉄拳、May J.、斎藤工、鶴田真由、堀潤、田中律子、ルー大柴、LiLiCo

【本発表に関するお問い合わせ先】

ショートショートフィルムフェスティバル & アジア事務局(ユース・プランニング センター内)

担当:白岩(070-6469-1245)・音部(090-2316-7879) TEL: 03-3486-0575 / FAX: 03-3499-0958 e-mail: ssffasia2015@ypcpr.com

【ショートショート フィルムフェスティバル & アジアに関するお問い合わせ先】

担当:高橋(090-3049-1284) 加賀矢間 TEL: 03-5474-8201 / FAX: 03-5474-8202 e-mail: press@shortshorts.org

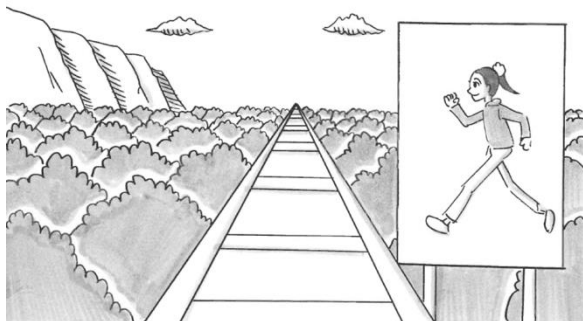
■話題賞:鉄拳 日本のショートフィルム文化の発展・普及に貢献した作品・人物に贈られる賞



鉄拳

1972年5月12日生まれ。長野県大町市出身。元プロレスラー志望。1995年に劇団東俳に入団したが、3ヶ月後に退団。1997年にお笑い芸人鉄拳としての活動を始める。2007年9月、吉本興業へ移籍。2012年番組の企画で、パラパラマンガの制作(競作)に挑み、イギリスのロックバンドMUSEの楽曲「エクソジェネシス(脱出創世記):交響曲第3部(あがない)」をバックに、左右に揺れる振り子の中に夫婦の半生をマジックペンで描いた「振り子」を発表する。「振り子」がYouTubeにアップロードされると、日本国内のみならず海外を含めて一躍注目を集める。MUSEのメンバーの耳にも届き、「振り子」の映像が「エクソジェネシス」の公式プロモーションビデオに採用されるに至り、全米・ヨーロッパなど世界各地で配信された。これを機に、パラパラマンガによる仕事が急増し、現在は制作を中心に活動をおこなっている。2013年「振り子」は第42回日本漫画家協会賞特別賞を受賞。2014年「アジア太平洋広告祭 フィルム部門」でシルバー賞を受賞。

世界中が涙した「振り子」以来、鉄拳3年ぶりの新作オリジナルパラパラマンガ。SSFF & ASIAで初上映!



『SLIDE』

鉄拳 / 日本 / 8:00 / アニメーション / 2015

ジェットコースターである物語を描いてみました。

【上映日程】

6月11日(木) 13:30~15:20 会場:ブリリア ショートショート シアター

6月12日(金) 17:50~19:40 会場:ラフォーレミュージアム原宿

6月13日(土) 11:20~13:10 会場:シダックス・カルチャーホール

※アジアインターナショナル&ジャパン部門、プログラムBにて上映

<http://www.shortshorts.org/2015/prg/ja/1879>

■特別賞:ももいろクローバーZ vs KISS『夢の浮世に咲いてみな』

ショートフィルムを通じて、メディア、映像業界において、特別な貢献をされた作品・人物に贈られる賞

親日家としても知られるKISSのメンバーが浮世絵に興味を持ち、それぞれの自画像を浮世絵で展開するなどしている中、偶然にも、ももクロの楽曲が浮世絵をテーマにしていたことから実現したコラボレーション。ミュージックビデオが発表されるや否や、海外のKISSファンからも大反響を呼びました。この受賞をうけて、ももいろクローバーZとKISSから喜びのコメントが到着しました。メッセージ動画は、SSFF & ASIA2015オフィシャルサイトにて公開しています。

<http://www.shortshorts.org/2015/ja/competition/award/award.php>



<ももいろクローバーZ コメント>

この作品は、あの伝説的ロックバンド KISSさんとコラボレーションさせていただいた曲で、私たちとKISSさんとのバトルが アニメの世界から浮世絵の世界で繰り広げられる、とても気合の入った作品になっています。海外でもこうして日本文化を発信することができてとてもうれしいです。KISSさんも多分(この受賞を)喜んでと思います(笑)。KISSさんとのコラボレーションで私たちの世界感もより広がったと思います。今後も色々々と挑戦していければうれしいです。

<KISS コメント>

ようみんな! ショートショート フィルムフェスティバル & アジアでの受賞、まだでありがとよ! それでもももクロとのコラボも誇りに 思っている。我々の知らなかった日本の文化、例えば「浮世絵」についても知ったし、それをロックと融合して特別なものを作った。それがナンバーワンソングにもなり、すごいミュージックビデオも作った。参加してくれたみんなに感謝だよ。浮世絵は最高だ。参加するすべてのフィルムメイカーに幸運を祈る。東京で映画祭をエンジョイしてくれ!

■ 第一回ブックショートアワード

『HANA』結城紫雄（原作：『鼻』芥川龍之介）

女子高生のハナは、顔もまずまず、そこそこモテて、成績も中の上。

だけど、とっても胸が小さい。

そんな彼女の誕生日に友人たちがプレゼントしたのは「おっぱいを大きくする薬」。

翌朝目覚めた彼女の胸は・・・

<http://bookshorts.jp/20140105h/>



BOOK SHORTS

■ 受賞理由

『HANA』は、芥川龍之介の『鼻』を女子高を舞台に大胆に書き換えた作品です。『鼻』の主人公である和尚は、大きな鼻によって傷つけられる自尊心のために苦しんでいましたが、女子高生のハナにとってのそれは小さな胸でした。胸の小ささを気にしていることを必死に隠す彼女が、友人から「胸が大きくなる薬」をもらい…というストーリーは、十代の女性を通して、老若男女が持つ人間の繊細な自尊心を鮮やかに描き出していました。

二次創作としては、原作をそのまま現代風に置き換えた部分かなりの割合を占めていたこともあり物足りなさも感じましたが、ラストにはそれを超える、清々しさを感じるほどのパワーがありました。

また、ブックショートは映像化を前提とした文学賞であるため、選考会で深く議論されたのは候補作品が短編映画になった時のイメージでした。そのなかでも最も華やかな映像が想起されたのが『HANA』で、第一回の大賞として相応しい作品であるとの結論に至りました。

ブックショートは、おとぎ話や昔話、民話、小説などをもとに創作した短編小説をWEBで公募し、大賞作品をショートフィルム化やラジオ番組化するプロジェクト。2014年8月から2015年3月までの期間、2,330作品もの応募があり、おなじみの、桃太郎、シンデレラ、笠地蔵といった昔話から太宰治、芥川龍之介など文豪の名作、さらに落語、狂言まで、多彩な原作を活かした二次創作の応募がありました。一次選考は179作品が通過、最終候補作品12作品から大賞作品が選ばれました。

優秀作品179作品はブックショートWEBにて全文公開中です。

第二回ブックショートアワードの応募は7月1日スタート！

■ 地球を救え！部門

環境問題をテーマとした作品を上映する部門。個人レベルのエコ活動から地球温暖化防などグローバル規模な問題まで私たちの子孫に受け継がれる「地球」について考えることを映像のチカラを使って伝えることを目的としています。

応募数：144作品（35カ国） 上映数：11作品（7カ国）

優秀賞（環境大臣賞）賞金：50万円 J-WAVEアワード賞金：50万（J-me Cinema Circle審査員によって決定する賞）

優秀賞（環境大臣賞）



『私の大好きな樹』(Once Upon a Tree)

Marleen van der Werf / オランダ / 14:40 / ドキュメンタリー / 2014

大好きなオークの木に座りながら、自然の美しさと生命の素晴らしさを感じている11歳の少女。森林伐採が進む中、少女は大好きなオークの木も切られてしまうのではと不安にかられる。

監督：Marleen van der Werf

アムステルダム大学で生物学と哲学の修士号を取得後、イギリスの大学院にてドキュメンタリー映画制作を学び、“Wadland”を制作。本作は、自然と哲学への監督の愛が込められている。

J-WAVEアワード



『蛍のいる風景』(BRILLIANT DARKNESS: HOTARU IN THE NIGHT)

Emily Driscoll / アメリカ / 12:03 / ドキュメンタリー / 2015

本作品は、日本とアメリカにおける蛍の生息地を研究、観察することで、夜の“暗さ”の重要さとその失われつつある“暗さ”を探求したドキュメンタリー。作品を通して、蛍の光のパターンや、都会に生息する様子などを垣間見ることが出来る。

監督：Emily Driscoll

映画監督、プロデューサー、BonSci Filmsの創設者。彼女の作品は、PBSの番組で放映され、世界中の美術館、大学、映画祭などで上映される。アメリカのナショナル・パブリック・ラジオの番組のためのビデオ作品のプロデュースや、ニューヨーク大学にて教鞭をとる。

■UULA × ShortShorts ミュージックShort部門共同プロジェクト
May J.の最新曲「Love is tough」の
楽曲や歌詞の世界観をショートフィルム化！
本日6月4日(木)よりUULAで独占先行配信！

UULA SHORTSHORTS



本プロジェクトは、音楽・映像業界の活性化、新進気鋭の若手クリエイターの発掘を目的に、SSFF & ASIA 2013を機に、UULAとShortShortsの共同プロジェクトとして発足。国内外で精力的に活躍する若手クリエイターを抜擢し、映像と音楽の融合をテーマにしたオリジナルショートフィルムの製作を進めてまいりました。

SSFF & ASIA 2014にてUULAアワードを受賞したアベラヒデノブ監督による『ブーケなんていらない！』は、ディズニー映画『アナと雪の女王』日本版主題歌「Let It Go～ありのまままで～」で大ヒットを記録した実力派シンガーMay J.の最新曲「Love is tough」の世界観をモチーフに製作されました。主演には、今年注目の若手実力派女優の足立梨花を起用し、“幸せな恋愛”をテーマに女同士の友情や恋模様を描いており、ミュージックビデオや映画やドラマとは一味違った映像作品となっています。本作はSSFF & ASIA 2015のミュージックShort部門での上映されるほか、本日6月4日(木)よりUULAで独占先行配信されます。



『ブーケなんていらない！』(Don't give us bouquet!)
アベラヒデノブ / 日本 / 20:00 / ミュージックShort / 2015

♪May J. 「Love is tough」

同級生の結婚式で再会した大学時代の親友の女子4人組。結婚式でブーケを手にし、酔った勢いでそれぞれ想いを寄せる相手に告白することに。それぞれの恋に決着をつけるはずが、彼女たちを待ち受けていたのは…。

【出演】

足立梨花・中村有沙、丹羽咲絵、柳生みゆ・松村龍之介・木下隆行

監督:アベラヒデノブ

アメリカ合衆国・ニューヨーク州出身の映画監督、俳優・監督・主演『死にたすぎるハダカ』ファンタジア国際映画祭(カナダ・モントリオール)、福井映画祭グランプリ・監督・主演『欲求不満おんせん』池袋映画祭グランプリ・主演『大童貞の大冒険』TAMA NEW WAVEゲストコメンテーター男優賞・主演『あの娘はサブカルチャーが好き』など

特設サイト:<http://uula.jp/sp/ssff>

■UULA概要

株式会社UULA(エイベックス・デジタルとソフトバンクによる合弁会社)が運営するソフトバンクモバイルのスマートフォン向け総合エンタメアプリ。ミュージックビデオやアーティストのライブ映像のほか、映画やドラマ、アニメなど、多彩な映像コンテンツをラインナップ。さらには、映像と音楽のコラボレーションをテーマにしたオリジナルコンテンツまで、10万以上のコンテンツが全て見放題。今なら、31日間無料で配信中の作品をお楽しみいただけます。

【視聴方法】ソフトバンク取扱店 または UULA[うーら]公式Webサイトより会員登録 ▶ アプリをダウンロード

【対応機種】SoftBankスマートフォン(Xシリーズ、204SH、シンプルスマホ2を除く、Android™4.0以上)

iPhone/iPad(iOS 5.0以上) / Androidタブレット ※iPad Wi-Fiモデルではご利用いただけません。

【ご利用料金】月額467円(税抜)

【公式サイト】<http://uula.jp>

注目の最新情報を発信中！今すぐチェック!!

【公式ブログ】<http://blog.uula.jp> 【公式Facebook】<https://facebook.com/UULA.official>

【公式Twitter】https://twitter.com/UULA_official 【公式YouTube】<http://youtube.com/user/UULAch>